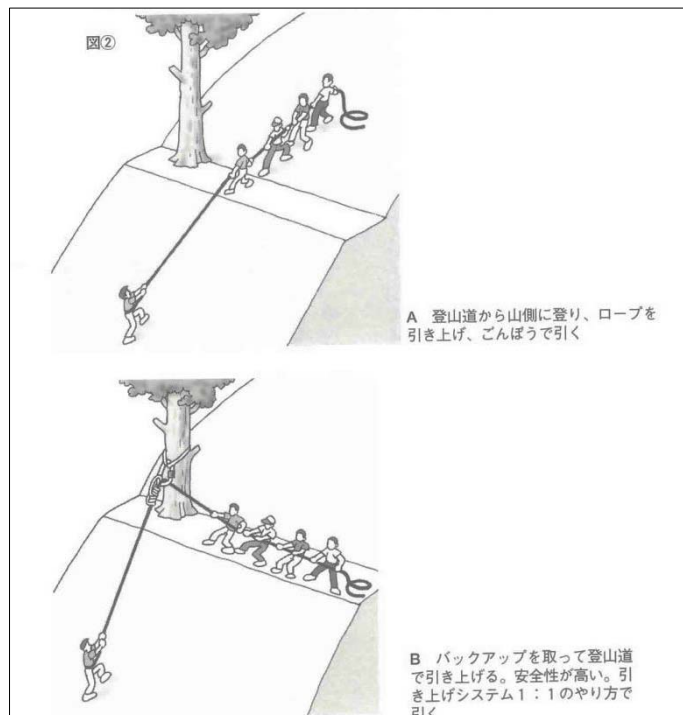


セルフレスキュー（引き上げ）

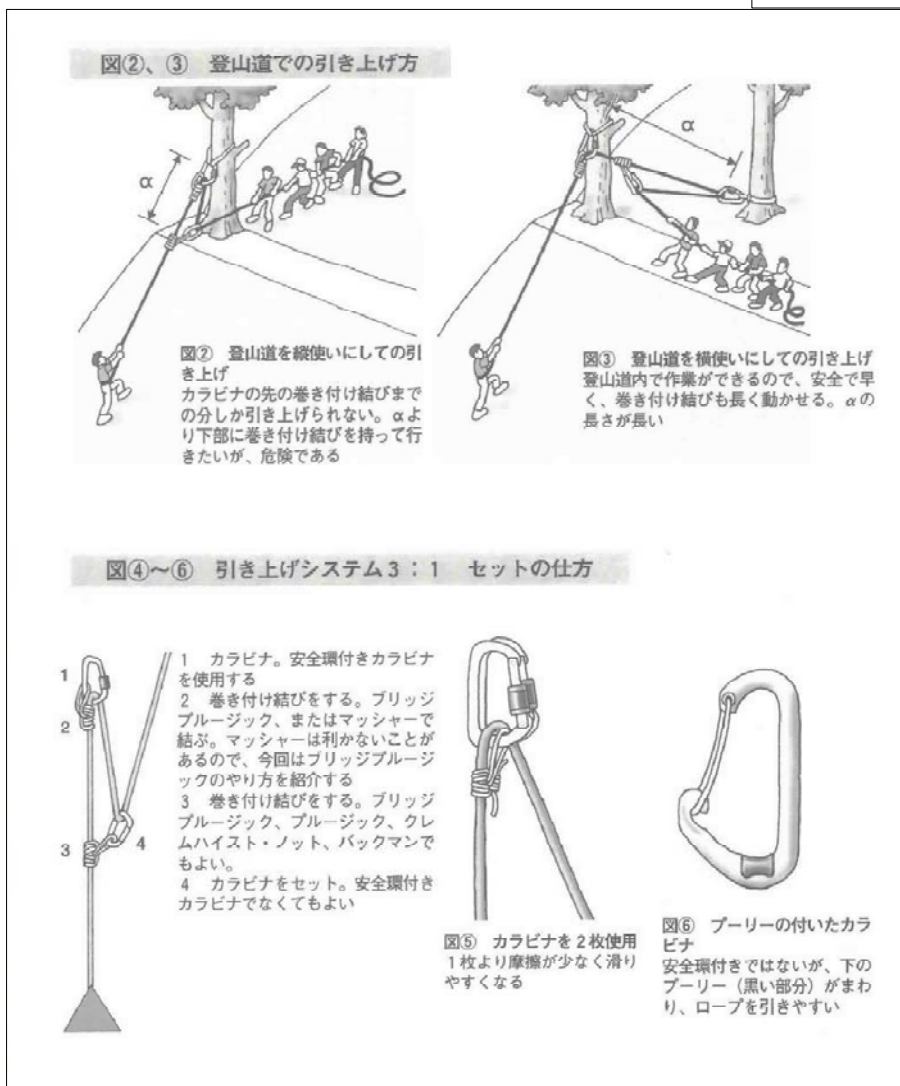
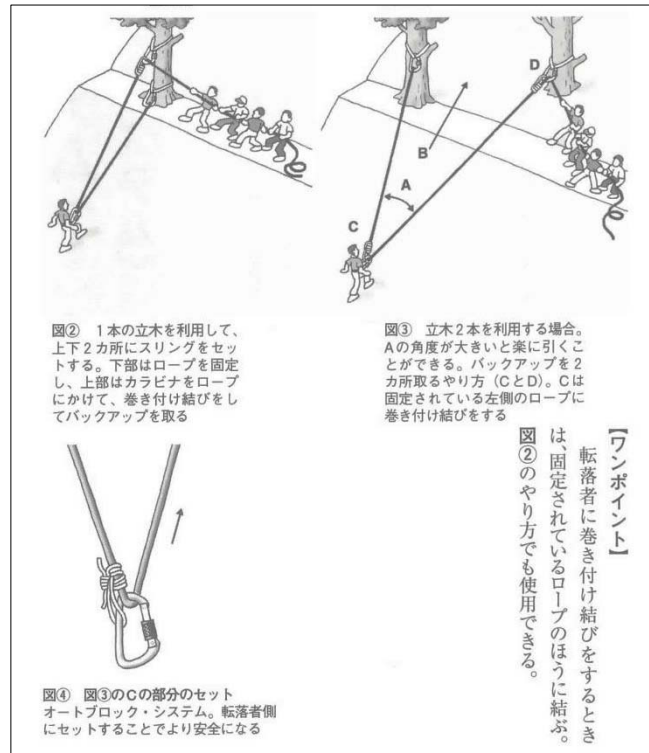
2022.10.12

担当：秋葉

1 1：1の引き上げシステム



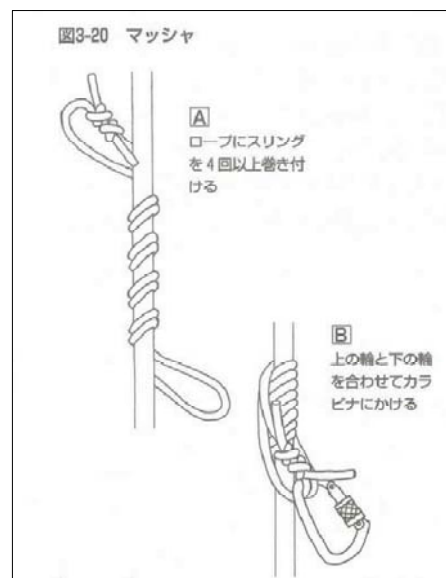
2 2：1の引き上げシステム



3 3：1の引き上げシステム

4 オートブロック

ブリッジブルージックはロープ径に差がないと効きにくい。その場合はマッシャートレインを使用



*プーリー付カラビナ、マイクロトラクション、タイプロック等の器具を使用すると摩擦が少なくなり、より少ない力で引き上げることができる。



3 ガイドのシステム

チームレスキューには向かないが、山岳ガイドが1対1でお客を引き上げるときのシステム。一人で、要救助者を引き上げるときに使えるシステムで、出来るだけ引く力を少なくするシステムをつくる。メインロープとは別にロープを使用する。

図8-14 5 : 1 図8-15 7 : 1 図8-16 9 : 1

上にあげて、下から引く。アンカー（支点）を上に取り、ロープを下へ引くようにすると楽である。その形は次のように行なう。

図8-17 1 : 1 オートブロックシステム。

図8-18 2 : 1 オートブロックシステムにバックアップを取る。

図8-19 3 : 1 オートブロックシステム。

5 : 1 オートブロックシステム。

図8-14 5 : 1 図8-15 7 : 1 図8-16 9 : 1

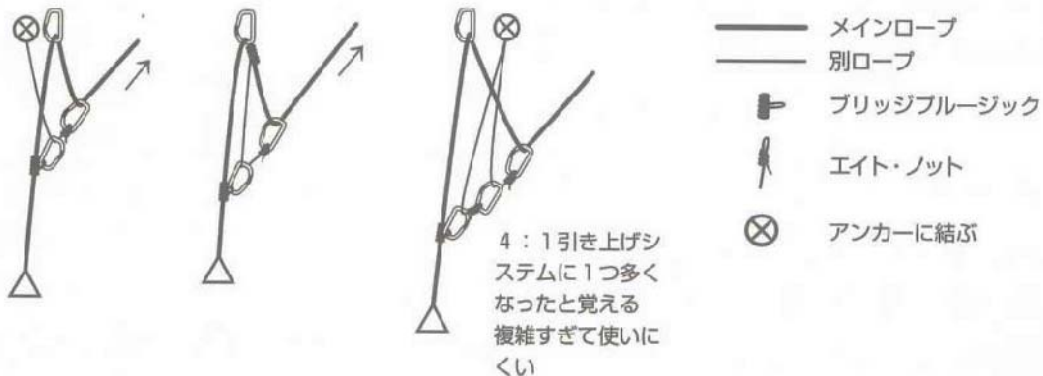


図8-17 1 : 1

図8-18 2 : 1

図8-19 3 : 1、5 : 1

